

外国人に逢瀬町の魅力を伝える サステナブルステイ ベトナム人交流プログラムの開催について



令和4年9月7日
郡山市文化スポーツ部
国際政策課
課長 石井 章浩
TEL：924-3711

SDGs ターゲット 17.17 「効果的な公約、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する」

本市では、様々な体験を通して、滞在するゲストと受け入れを行うホストが地域と向き合う時間を創り、持続可能な地域づくりを図る「サステナブルステイ発信事業」を逢瀬町で展開していますが、事業の一環として、本市在住ベトナム人が県外在住外国人等と交流し、逢瀬町の魅力を伝えるプログラムを開催します。

1 日時、場所及び内容

9月11日(日) 13:00～15:00

時間	場所	内容
13:00～13:45	逢瀬公園 (郡山市逢瀬町河内字東長倉 1-3)	本市在住ベトナム人が、県外在住ベトナム人等に同公園内の自然等を案内
14:00～15:00	勝音寺 (郡山市逢瀬町多田野字本郷 206)	座禅体験等を通じて、日本仏教の文化を学ぶ

2 参加者

(1) 受講者

- ・同志社大学大学院留学生(ベトナム出身) 2名
- ・淡路ユースフェデレーションフェロー(オーストラリア出身) 1名

(2) 案内者

- ・本市在住ベトナム人 2名
- ・有限会社フルフォード・エンタープライズ
代表取締役 アダム・フルフォード 氏
(イギリス出身・当事業企画運業者)



▲昨年度の在住ベトナム人参加イベントの様子

<サステナブルステイ発信事業>

新たな生活様式や地域の現状に対応した交流機会の創出・賑わいを再活性化し、持続可能な地域づくりを図るため、2020年度から逢瀬町をモデル地区として実施している事業です。

外国人の地域づくり専門家の視点により、地域住民によるワークショップや在住ベトナム人によるフィールドワーク、動画制作等を通じて、地域資源の掘り起こしと新たな魅力の発信を行っています。